

登録コード	E6202900	開講年度	2026				
授業科目	発達障害・重複障害概論					担当教員	宮地 弘一郎
英文授業名	Introduction to Developmental Disabilities and Multiple Disabilities					副担当	下山 真衣・楠見 友輔
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3-4
講義室				授業形態	講義	遠隔授業科目	
備考	教育学部 R5入学生以上（R6入学生および他学部生は受講不可能）						
信大コンベンション	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					特別支援学校に限らず地域校に通う発達障害児や重複障害児、あるいは在宅で教育を受ける必要がある医療的ケア児などの今日的課題を理解し、共生の理念に根ざした教育を実現する公共的使命感や倫理観	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					発達障害や重複障害のある子どもの教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	近年、社会の急速な変化に伴い、障害をもつ子どもの二極化が進んでいる。一方は「発達障害」と呼ばれる、高次心理機能における障害や特異性をもつ子どもたち、他方は「重度・重複障害」と呼ばれる、延命医療の進歩により教育を享受することが可能となってきた子どもたちである。この授業では、年々ニーズが高まるこれらの障害領域について概観し、特別支援教員としての幅広い知識を習得すること、また子どもの制約要因（つまづき）の多様性を踏まえた教育的対応の視点を養うことをねらいとする。 自閉症スペクトラム障害、限局性学習症、重複障害について、それぞれの心理・病理・教育に関する基礎的知識を学ぶ。						
(5)授業計画	・第1部：宮地，第2部：下山，第3部：楠見 各部の順序は前後する場合がある。 第1回 ガイダンス <第1部> 重複障害概論（第2～5回） 重複障害：重複障害の定義と制約要因 重複障害：様々な重複障害と支援 重複障害：重症心身障害の制約と支援 重複障害：超重症児・医療的ケア児の今日的課題 <第2部> 自閉症スペクトラム障害概論（第6～10回） 自閉症スペクトラム障害：定義と診断基準 自閉症スペクトラム障害：分類と疫学 自閉症スペクトラム障害：コミュニケーションと指導法 自閉症スペクトラム障害：知的障害のない子どもへの支援 自閉症スペクトラム障害：まとめ <第3部> 限局性学習症（第11～14回） 限局性学習症：その概念的定義と診断基準 限局性学習症：LDの下位カテゴリーとその特徴について 限局性学習症：LD（読字障害）のための指導内容・方法 限局性学習症：LD（算数障害・書字表出障害）のための指導内容・方法 期末に授業アンケートを行う						
(6)成績評価の方法	各部の最終課題（テストまたは課題レポート）の成績を総合して評価する 配点は 第1部：第2部：第3部 ＝ 1：1：1						
(7)成績評価の基準	・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀，89-80% 優，79-70% 良，69-60% 可，59%以下 不可 自閉症スペクトラム障害，限局性学習症，重複障害それぞれの心理・病理・教育について，知識がある程度習得できていれば「水準にある」，十分に習得できていれば「やや上にある」，習得した知識の理解がある程度できていれば「かなり上にある」，知識が十分に習得できておりかつその理解が十分なレベルであれば「卓越している」						
(8)事前事後学習の内容	幅広い知識内容を習得する必要がある科目であり、授業で講義する内容はその基礎的内容である。配布資料については授業外の時間に十分な予習・復習を行い、さらに授業で講義した内容やキーワードについて図書館等を活用して調べ学習を行い、知識の習得と内容の理解を図ること。なお本科目は、授業と授業時間外での自学自習とを合わせて90時間程度の学習を原則とする。						

(9)履修上の注意	1) 各担当教員による連絡をeALPSで行う場合があるため随時チェックすること。 2) 今年度は、本科目の履修によって「介護等体験」との代替が可能です。ただし、下記の留意事項があるので十分確認してください。 特別支援学校教員免許の専門科目ですので、成績評価はその水準で行います。 この場合に、副免で特別支援学校教員免許を取得する学生については、本科目の単位取得によって「介護等体験」と特別支援学校教員免許3欄要件の両方にカウントされます。 授業方法は平常授業型のオンデマンド授業（各授業の視聴期限あり）の予定です。第1回授業は10月中旬頃に開始する予定です。
(10)質問，相談への対応及び連絡先	各部の講義内容および課題に関する質問等は、各部の担当教員までメールで相談すること。 第1部（宮地） miyaji@shinshu-u.ac.jp 第2部（下山） mshimoyama@shinshu-u.ac.jp 第3部（楠見） kusumi@shinshu-u.ac.jp 履修登録に関する相談は宮地（miyaji@shinshu-u.ac.jp）まで。
【教科書】	特になし。資料を配布する。
【参考文献】	授業の中で適宜紹介する。